

みんなのごくろう！ 冬の安全な暮らし

雪が積り、本格的な冬シーズンになりました。雪国で生活するにあたって、冬の安全対策は欠かせません。冬の生活に潜む危険や安全対策の一部を紹介します。

屋根の雪下ろしの注意点

例年、全国で屋根の雪下ろし中の事故が発生しています。以下の事に注意するように心がけましょう。

- 作業は、家族や隣近所に声をかけて必ず2人以上で行いましょう。携帯電話を持っていくことも忘れずに。
- 作業は、万が一に備えて必ずヘルメットと命綱を装着しましょう。低い屋根でも油断は禁物です。
- 晴れの日ほど雪が緩んでいるので要注意です。
- 作業開始直後と疲れた頃は特に慎重に作業を行いましょう。
- 除雪道具はこまめに手入れや点検を行いましょう。
- はしごはしっかり固定しましょう。



雪によるLPガス事故に注意

LPガス設備が、屋根からの落雪などで損傷してしまうと、ガス漏れや火災、爆発といった事故が発生する恐れがあります。事故を起こさないために以下の事に注意してください。

- ガス設備の周辺に雪がたまらないようにしましょう。
- 屋根からの落雪があった時は、ガス設備の確認をしましょう。
- 屋根の雪下ろしの際は、雪がガス設備に当たらないよう注意してください。また、隣の家のガス設備にも注意しましょう。

屋根からの落水雪に注意

寒暖の差が大きくなると屋根の雪やつらが落ちてきて大変危険です。

- 屋根の雪やつららを常に確認して、早めに落としましょう。
- 危険な軒下は歩かないようにしましょう。
- 子どもたちを落水雪の危険がある場所で遊ばせないようにしましょう。また、遊んでいる子どもたちを見かけたら必ず注意しましょう。

小型除雪機を利用の際は「注意を」

小型除雪機は手軽に扱える反面、使い方を誤ると大事故につながる可能性があります。

- **周囲に注意**
「除雪機の周りに人を近づかせない」、「周囲に人がいるときは使用しない」を徹底しましょう。また、雪を飛ばす方向に
- **雪詰まりの時は雪かき棒を使って**
雪詰まりを取り除く際は、必ずエンジンを停止し、雪かき棒を使用しましょう。
- **服装に注意**
除雪機に巻き込まれない服装で作業しましょう。
- **後方に注意**
後進する時は、足元に注意しましょう。



水道管の凍結に「注意を」

冬になり、気温が低下すると水道管が凍結することがあります。

凍結すると、解氷作業や水道管破損による修理に多くの時間や費用がかかり、水道が使用できない状況になります。

気温がマイナス4度以下になった時は特に要注意です。天気予報などを確認し、あらかじめ凍結防止対策を行いましょう。

※「水落とし」を忘れずに
就寝前や旅行など長時間水道を使用しない場合は

「水落とし」をしましょう。

※水道管が凍結してしまった場合

軽い凍結の場合、暖房を付けて室温を上げたり、蛇口にタオルを巻きつけ、ゆっくりにお湯をかけることで解氷できる場合があります。

※解氷を試しても水が出ないときや水道管が破損した場合

稚内管工事業協同組合までご連絡ください。水道管修理にかかる費用は全て自己負担となります。

問い合わせ／

・ 稚内管工事業協同組合

☎ 34-0222

・ 市給水課施設管理グループ

☎ 23-6516

